

～すべて魅せます、九州大学の魅力～ 「九州大学・総力セミナーPart1」

次第

- (1)主催者あいさつ 14:00～
・(財)九州大学学術研究都市推進機構 理事長 石川 敬一
- (2)九州大学 総長あいさつ
・九州大学 総長 有川節夫 氏
- (3)講演 14:15～17:30
- 「九州大学学術研究都市の魅力」
(財)九州大学学術研究都市推進機構
企業立地サポートグループ長 山浦 輝久
- 「九州大学の研究ポテンシャル」
- ・「九州大学の産学官連携-シリコンシーベルトとe-Worldプロジェクトを例として-」
九州大学 理事・副学長 安浦 寛人 氏
 - ・「伊都キャンパスから広がる化学・ナノテク分野の研究活動」
九州大学 大学院工学研究院 応用化学部門 教授
未来化学創造センター長 山田 淳 氏
 - ・「システムLSI研究戦略拠点の新たな挑戦」
九州大学 大学院システム情報科学研究院 情報工学部門 教授
システムLSI研究センター長 福田 晃 氏
 - ・「九州大学のメタボロミクスソリューション」
九州大学 大学院農学研究院 森林資源科学部門 教授
バイオアーキテクチャーセンター長 割石 博之 氏
 - ・「水素利用技術の展望と九州大学の取り組み」
九州大学 大学院工学研究院 機械工学部門 教授
水素利用技術研究センター長 佐々木 一成 氏

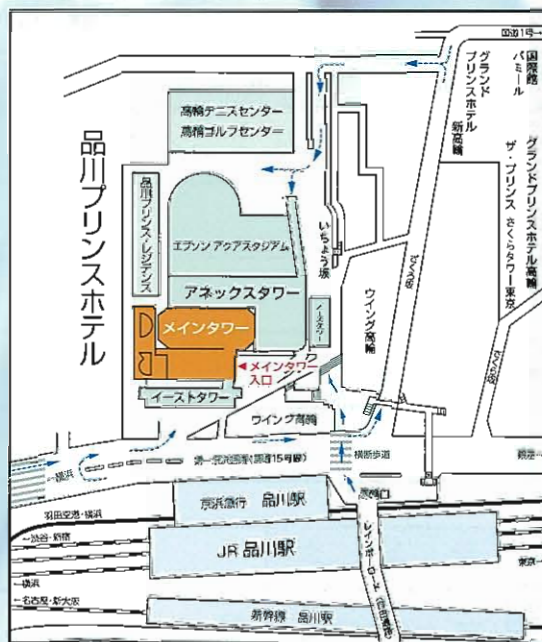
(4)交流会 34階「釧路」 17:30～18:30

日時

平成21年2月18日(水)
14:00～18:30

会場

品川プリンスホテル
メインタワー36階「札幌」
(東京都港区高輪4-10-30)
電話:03-3440-1111



定員 200名様 ※定員になり次第締め切らせていただきます。

お問い合わせ (財)九州大学学術研究都市推進機構(担当:田中、市丸)
TEL:092-805-3677 FAX:092-805-3678



シリコンシーベルト(SSB)福岡プロジェクト:

福岡、北九州地域における大学等の頭脳資源や半導体関連企業の集積、及び自動車産業の集積等地域ポテンシャルを最大限に活用し、世界最大の半導体産業・消費地に成長したシリコンシーベルト地域(韓国、九州、上海、台湾、シンガポール等を結ぶ地域)の核となる、世界最先端のシステムLSI開発拠点の構築を目指して取り組んでいます。



e-Worldプロジェクト:

九州大学伊都キャンパスと周辺地域(九大学研都市)を対象にメディアに依存しないID管理システムを利用した新しい情報経済基盤とその上で稼働するビジネスアプリケーションを構築し、それを利用した新しいビジネスモデルの実証実験を行っています。



未来化学創造センター

山田 淳 センター長

未来化学創造センターは、21世紀COEプログラム「分子情報科学の機能イノベーション」の成果を産業に結びつけるため、また九州大学学術研究都市としての発展に資する学内センターとして発足しました。具体的には、「環境」、「情報」、「光」、「ナノテク」、「バイオ」、「エネルギー」をキーワードとする基礎研究と、実用化・産業化へと結びつけるためのトランスレーショナル研究に取り組んでいます。さらに、グローバルCOEプログラム「未来分子システム科学」の教育・研究への参画、アジアや福岡の組織等との連携により、産学連携の推進、新産業の創出、人材育成など、社会連携を積極的に進めています。



システムLSI研究センター

福田 晃 センター長

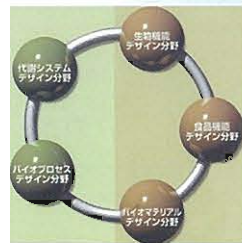
平成13年4月に設置された「システムLSI研究センター」は、日常生活で広く利用されているシステムLSIの、特に設計技術の方向性を明確にし、21世紀の社会のデザインに技術の側面から指針を与える活動を展開してきました。福岡県と共同で進める「シリコンシーベルト福岡プロジェクト」では、知的クラスター創成事業による研究のピーク作り、システムLSIカレッジにおける教育事業、産官学連携による地域の総合半導体産業の構築を行っています。



バイオアーキテクチャーセンター

割石 博之 センター長

「バイオアーキテクチャーセンター」は農学/応用生物科学分野における「代謝システム解析・設計に基づく生物生産/生体物質機能デザインシステムの研究開発拠点」の構築と、その推進に対応できる人材の育成を目指しています。さらに、バイオ産業との大型産官学連携を可能にする大規模研究プラットフォーム構築による社会・産業への貢献を目指しています。



水素利用技術研究センター

佐々木 一成 センター長

平成18年3月、伊都キャンパスに「水素利用技術研究センター」が完成。次世代の燃料電池や水素製造・貯蔵技術、水素計測技術の開発など、水素システムに関する多様な技術シーズを生み出す研究を積極的に進めるとともに、福岡県との連携融合事業をはじめ、行政機関等や多くの企業との協働により、水素利用に関する産学連携研究やそれを支える人材育成に取り組んでいます。



セミナー参加申込書 FAX : 092-805-3678

『九州大学学術研究都市』セミナーin東京 事務局 行

((財)九州大学学術研究都市推進機構内)

	職名	ご氏名	セミナー	交流会
参加者			出・欠	出・欠
			出・欠	出・欠
			出・欠	出・欠
			出・欠	出・欠
			出・欠	出・欠

*いずれかを○で囲んでください。

ご連絡先	貴社名			
	所在地	〒 —		
	担当者名	(職名)	(氏名)	
	ご連絡先	(TEL)	(FAX)	
		(E-mail)		

*お手数をおかけしますが1月30日(金)までにご返送下さいますようお願いいたします。

なお、いただいた個人情報は、本セミナーの開催目的以外には使用いたしません。